

予算が執行されたことを確認

令和2年度一般会計補正予算(第8号)

援に3千693万円／教育費
：子どもたちの学びを保
障できる環境の実現に向
けたGIGAスクール構
想に9億4千669万円

た新生児への乳幼児特別
定額給付金支給に7千6
万円、ファーストパス
デーサポート事業の実施
果は6面に掲載。

.....

その他の主な議題は5面
にも掲載。全ての議案の結



「高幡不動尊の夕日」 撮影：佐々木 陽介さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞 ※この作品は昨年撮影されたものです。

令和2年第3回

令和2年第3回定例会は、9月1日から9月28日まで開催しました(下表参照)。この議会では、合計33件の議案が慎重に審議されました。また、一般質問は21人の議員が質問に立ち、市政を質しました。

令和2年第3回定例会は、このように行われました(主なもの)。

本 会 議		委 員 会							本 会 議		
9/28	9/28	9/23	9/16～18	9/15	9/14	9/11	9/10	9/9	9/4	9/3、4、7～9	9/1
↓6面参照 採決 この議会で審議した議案・請願について採決	審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を、各委員長が報告 議案上程 市長が、議案2件、議員が、議案3件を提出	特別会計決算特別委員会 令和元年度の5特別会計と市立病院事業会計決算を審査 ↓2、3面参照	一般会計決算特別委員会 令和元年度の一般会計決算を審査 ↓2、3面参照	環境まちづくり委員会 環境や産業、まちづくりなどに関わる議案4件を審査	民生文教委員会 福祉や教育、市税などに関わる議案11件と請願2件を審査	企画総務委員会 市役所の運営などに関わる議案3件を審査	議会改革等特別委員会 議会改革に関する諸課題について議論	議案上程 市長が、議案1件を提出	請願上程 2件を所管委員会に付託	一般質問 5日間にわたり、21人の議員が31項目を質問 ↓4、5面参照	市長の行政報告 前回議会以降の主要な事項を市長が報告 議案上程 市長が、議案27件・報告6件を提出 採決 一部の議案を採決

国民健康保険特別会計

質疑

- ①結核・精神医療給付金について問う。
- ②収納率の低下について、どのように考えているのか。
- ③コロナ禍における国保加入者への恩恵はあったのか。
- ④特定健康診査の受診率の向上について問う。
- ⑤データヘルス事業におけるレセプト分析の結果について問う。

意見

- ①保険料が加入者の負担を超えているのは滞納状況から明らかである。コロナ禍のもとで緊急値下げが必要な事態と考える。
- ②値上げに関して、公平公正と云いながら、一定の収入を超えた人は一度も値上げ経験がなく、不公平な税制である。値上げの議論に入らないことを要望する。

下水道事業特別会計

質疑

- ①下水道施設の耐震化について、どのような工事が行われたのか。
- ②百草落川地区不明水対策工事の内容について問う。
- ③下水道使用料の今までの経過と見直しについて問う。

意見

- 意見はありませんでした。

介護保険特別会計

質疑

- ①予防給付がわかれて総合事業に移行した後の現状を問う。
- ②介護サービス費について、コロナ禍においての事業所や利用者の実態把握をどのように行ってきたか。
- ③特別養護老人ホームの入所待機者数などの状況を問う。

意見

- 意見はありませんでした。

区画整理事業特別会計

質疑

- ①区画整理助成金の手続きの流れについて問う。
- ②代行買収について都市づくり公社との話し合いの進捗を問う。

意見

- ①元副市長問題に対する踏み込み方も結果が出たわけではなく、今の状況をもって、改善に踏み込んだという段階ではないと判断する。
- ②区画整理事業の是正と見直しの必要性、代行買収のさまざまな手続き、工事入札をめぐる問題。以上3点を指摘する。

市立病院事業会計

質疑

- ①コロナウイルス感染拡大による、病床利用率、入院・外来件数、救急受け入れ対応数を問う。
- ②外来の診療単価がなぜ4.2%マイナスになったのか。
- ③コロナに関連した相談や対応について問う。
- ④周産期連携病院としての受入れ実績と見えてきた課題は何か。

意見

- ①元副市長の院長相談役になった経緯などを含めて明らかにしてほしい。
- ②より市民のニーズに合わせて発展できるのかを指摘する。

決算を審査

予算は正しく使われたのか？ 成果をあげられたのか？

一般会計

歳入全般

質疑

- ①被災地派遣職員給与等納入金について問う。
- ②法人市民税の市内事業主の状況を問う。
- ③他の多摩25市と比較した財政状況について問う。
- ④臨時財政対策債の今後の見直しについて問う。

教育費・公債費・諸支出金・予備費

質疑

- ①学童クラブ民営化についての課題を問う。
- ②教科指導法研究事業について問う。
- ③第三中学校をより魅力ある学校にするプロジェクト経費における、取り組みを問う。
- ④子どもを守る熱中症対策を問う。
- ⑤未来につなぐ創造力プロジェクト経費について、事業内容を問う。
- ⑥体育館環境改善経費において、冷風機、大型扇風機を何台購入したのか。

衛生費・労働費

質疑

- ①プラスチック類がどのように有効活用されているのか。
- ②新生児聴覚検査の実績を問う。
- ③浅川清流環境組合の公害防止協定を作るべきではないか。
- ④資源回収奨励事業の回収状況を問う。
- ⑤乳幼児健診の未受診の理由を問う。
- ⑥段ボールコンポストについて問う。

議会費・総務費

質疑

- ①ハラスメント相談窓口業務委託の相談件数と内訳を問う。
- ②マイナンバーカードの取得者数について問う。
- ③ふるさと納税の流出額について問う。
- ④多世代型スキルシェア推進事業の背景を問う。
- ⑤LGBT理解促進事業について問う。
- ⑥前回選挙の開票作業の終了時間は多摩26市中、何番目だったのか。
- ⑦高幡台団地シェアハウス事業の現況と今後の見直しについて問う。

民生費

質疑

- ①介護人材定着支援事業の概要と、資格取得のその後を問う。
- ②コロナ禍における、高齢者食事宅配サービス事業の傾向を問う。
- ③障害者差別解消促進事業と条例をどのように周知したか。
- ④フードパントリー事業の利用実績を問う。
- ⑤避難行動要支援者対策事業の内容を問う。
- ⑥生活保護におけるケースワーカーの人数と1人当たりの件数を問う。
- ⑦緊急通報システムの現状を問う。
- ⑧ひきこもりの相談件数を問う。

農業費・商工費・土木費・消防費

質疑

- ①（仮称）空き家の学校の取り組みについて問う。
- ②日野駅周辺整備計画基本調査（その3）の内容について問う。
- ③土方歳三没後150年PR事業を終え、今後はどう生かすのか。
- ④無電柱化事業の進捗状況について問う。
- ⑤TOYODA BEERプロジェクト事業の内容について問う。
- ⑥ふれあい橋通行区分アンケートの目的と結果、および今後について問う。
- ⑦農の学校のここ数年の利用者数について問う。
- ⑧台風19号により消費した災害対策用備蓄品で補充したものは何か。
- ⑨程久保五丁目重点まちづくり計画の進捗について問う。

総括質疑

質疑

- ①障害者差別解消推進条例について、各課での取り組みを問う。
- ②新型コロナ感染症拡大の状況下、生活困窮が現実化してきたが、今後の取り組みについて問う。
- ③幼保無償化について、収支の変化、またどのような課題があるかを問う。
- ④財政非常事態宣言を誰に対して発し、どのような効果を狙ったのか。
- ⑤令和元年度決算を通しての感想を問う。
- ⑥台風19号の対応の概要について問う。

解説は『広報ひの』に

令和元年度決算内容の解説は、「広報ひの11月1日号」の2ページから4ページに掲載されていますので、併せてご参照ください。



政治家の寄附は禁止 有権者が求めることも禁止

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず、法律で禁止されています。違反すると、処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

これらの行為は全て禁止です!

お中元・お歳暮	入学祝い 卒業祝い	病気見舞い
地域のイベントへの寄付や差し入れ	お祝いの花輪 葬式の花輪・供花	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝い・香典

贈らない! 求めない! 受け取らない!

賛成

今回の決算審議を通し、市の財政運営は、大変厳しい状況にある中で、若者就労支援の事例のような産業振興部門と福祉部門とが、共通課題を通じて、新たな効果を発揮する。そのような部門間に「横串」を指すことで、更なる成果を引き出す、部門の枠組みを超えた取り組みにより、一歩一歩確実な前進を望みます。

歳入について、歳入全体に占める市税の抑制につながる取組を期待します。歳出については、①は、今後の財政再建改善に向けたポイントに産業振興部門と福祉部門とが、共通課題を通じて、新たな効果を発揮する。そのような部門間に「横串」を指すことで、更なる成果を引き出す、部門の枠組みを超えた取り組みにより、一歩一歩確実な前進を望みます。

部門間に「横串」を指すことで更なる成果をチームひの

トであると考えます。ガバメントクラウドファンディングなどを活用し、少しの予算と知恵で、市の魅力発信とふるさと納税による市税の流出入全体に占める市税の抑制につながる取組を期待します。歳出については、①は、今後の財政再建改善に向けたポイントに産業振興部門と福祉部門とが、共通課題を通じて、新たな効果を発揮する。そのような部門間に「横串」を指すことで、更なる成果を引き出す、部門の枠組みを超えた取り組みにより、一歩一歩確実な前進を望みます。

反対

決算不認定の理由を3点述べます。
1点目は、第五次日野市行政改革大綱の推進を前提に進められた点です。
2点目は、住民の合意が無いままに可燃ごみの広域処理を強行した点です。
3点目は、市長の財政運営の責任を棚上げし、財政難を市民に印象付ける「財政非常事態宣言」を行った点です。

そのうえで課題について意見を述べます。
①新型コロナウイルスの感染拡大に綱の推進を前提に進められた点です。
2点目は、住民の合意が無いままに可燃ごみの広域処理を強行した点です。
3点目は、市長の財政運営の責任を棚上げし、財政難を市民に印象付ける「財政非常事態宣言」を行った点です。

「財政非常事態宣言」の撤回を強く求める日本共産党日野市議団

弾力化を解消しつつ、その必要性を再認識した、少人数学級の実現③ひとり親世帯など、コロナ禍で更に困窮している世帯への継続的な支援について意見を述べます。
④熱中症死を防ぐため、家庭用エアコンの設置への補助⑤市内のひきこもりの実態的とした、PCR検査を進めること⑥調査を進めること

賛成

令和元年度決算は、歳入・歳出ともに増加しました。今後人口減少、高齢化がさらに進み、税収の減少、社会保障関連経費の増大、公共施設の老朽化に伴う更新費用の増大など、将来に向けて財政状況が一層厳しくなることが予想されます。歳出の主な項目について意見を述べます。
①総務費では、防犯カメラ11台設置

マイナンバーカード交付率、期日前投票所の拡大を評価②民生費では、フードパントリー事業、自家発電機の購入補助、ル施設を評価④市立病院の地方公営企業法全部適用の早期の検討再開を要望⑤土方歳三没後150年PR事業経費を評価⑥防犯カメラ11台設置

将来も見据えた慎重かつ大胆な財政運営を公明党

水対策として、川北用水のポンプ設備修繕や向島用水対策工事の実施を評価の危機管理専門官選任を評価⑧小中学校体育

賛成

令和元年度決算では、経常収支比率が99%に達し、財政難の常態化が強く懸念されます。今年2月には、財政非常事態宣言が発出されましたが、コロナの影響により、税収などの大幅減、セーフティネットなどの新たな財政需要の増加が見込まれます。継続的な活力あるまちづくりが遂行されることを期待します。

歳出について、①は、マイナンバーカードの普及拡大・積極的な市民周知を要望します。②高齢者食事業において、流入人口の増加が進み、税収の増加が引き続き見られます。継続的な活力あるまちづくりが遂行されることを期待します。④地籍調査について着実な調査を進めます。

持続可能な行政運営に覚悟を持って取り組み自由民主党日野市議団

継続と拡充を期待します。③ふれあいサロンへの財政支援とともにサポートを要望します。④地籍調査について着実な調査を進めます。

意見

一般会計決算の認定に賛成か、反対か ~各会派の総括意見(要旨)

※無会派議員の賛否表明…賛成3人・反対1人

会計別	令和元年度	
	歳入	歳出
一般会計	1,226億2,044万円	1,207億8,031万円
特別会計	510億9,699万円	511億2,923万円
国民健康保険	160億4,494万円	159億8,522万円
土地区画整理事業	34億5,342万円	33億5,015万円
下水道事業	42億1,222万円	41億3,664万円
介護保険	140億3,998万円	139億8,171万円
後期高齢者医療	44億5,975万円	44億4,406万円
市立病院事業	88億8,667万円	92億3,144万円

(注)金額は、各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は21人の議員が質問に立ち、31項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。▶第3回定例会の会議録は、11月下旬から図書館・市図書室で閲覧出来ます。▶会議録検索システムは、11月下旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。▶生中継は本会議当日のみ。▶録画中継は、本会議当日の4日後（土曜・日曜日、祝日を除く）から。▶スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

1 白井 菜穂子

（チームひの）

地域の社会資源を活かし、市民参画で共生社会の実現を、高齢者の在天介護を中心に。

【問】昨年、医療と介護の連携を図る在宅療養支援課を創設したが、現在と今後の取り組みを問う。
【答】在宅療養支援課へ普及啓発と、医療と介護の連携ネットワークづくりを学校・教員間で共有し、環境を整えます。

2 新井 智陽

（無党派）

教育の情報化の推進について。小・中学校の児童生徒一人1台端末の実現、教員の研修体制について問う。
【答】購入する端末の種類が決まった段階で学校現場と調整し、体制と内容を整えます。また、個々の教員が作成した教材や実際の授業の活用事例

3 岡田 旬子

（日本共産党）

先生をぶやして、少人数学級の実現、踏み出そう！子どもの感染予防と心身のケア、学ぶ権利の保障のために。
【問】学校の再開に当たって留意したことは何か。安全確保を最優先とし、感染拡大防止策を徹底した上で教育活動を進めました。学習の進め方

4 中野 昭人

（日本共産党）

市政の根幹を揺るがす大問題。元副市長をめぐる数々の不正疑惑の徹底な解明を！
【問】市立病院における第二報酬の全容解明を問う。
【答】新たな資料は発見できず、支給決定の経過について、現時点では解明できていません。

14 森沢 美和子

（チームひの）

命のつながり、人のつながりの支援を、人権尊重の性教育、子どもを養育から救おう。
【問】性被害や妊娠などの相談について問う。
【答】都や医療機関との連携による関連機関などの案内、警察など関連機関への同行を行っています。公教育で行うべき性

15 峯岸 弘行

（公明党）

コロナ禍の新たなごみ処理問題について。
【問】緊急事態宣言が出された後、3月以降のごみの回収状況を問う。
【答】外出自粛により、ティイクアウト商品購入などの増加から、前年度比104%の回収状況です。
【問】コロナ禍の観光振興策について問う。

16 近澤 美樹

（日本共産党）

ごみ行政を「住民不在ですすめてきた大坪市長の責任が問われている」新可燃ごみ処理施設水銀排出問題。
【問】2回の水銀排出について市の見解を問う。
【答】可燃ごみの水銀含有物製品混入原因と考えるが、一般ごみか事業ごみか特定は困難

17 鈴木 洋子

（自由民主党）

子供の命、健やかな育ちを守る！新たな支援計画を問う。
【問】新1ひの子すくすくプラン、第二期日野市子ども・子育て支援事業計画について問う。
【答】さまざまな施設の質の向上を重視し、児童館など既存施設を活用した事業の充実を図っていくことなどに重点を置いて

18 秋山 薫

（チームひの）

本庁舎改修工事完了に合わせ職場環境も見直しを！SNSを活用しバーベキューを進めよう。
【問】今回の改修で向上した市民サービスを問う。
【答】免震化により、地震時の揺れが大幅に軽減され、震災から市民の情報資産を守ります。
【問】バーベキューの現状について問う。

19 有賀 精一

（無党派）

大坪市政1期目副市長堀之内和信の川辺堀之内土地区画整理組合不問題との関わりを問う。
【問】関わりを含め、引き続き実態解明に努めます。
【問】市立病院給与不正支給と日額給支給問題の全容解明を求める。
【問】日額給について、解

5 古賀 壮志

（自由民主党）

今後の計画行政のあり方について。
【問】現在の計画行政に対する問題意識を問う。
【答】行政課題は複雑化、多様化しており、財政状況や人的な資源も限られた中で、次期計画では、これらの課題に柔軟に対応していくため、計画のあり方、役割から考えるべきと認識しています。

6 馬場 賢司

（公明党）

令和元年台風19号での被害地域の対策と「コロナ禍での避難所運営等について」
【問】石田地域における非常時の地域との連携体制について問う。
【答】水門操作やポンプ運転は基本的に市職員が操作しますが、当日人員配置によつては、消防団などに補助していただ

7 谷 和彦

（自由民主党）

Wirthコロコロの社会をどう生き抜くかについて。
【問】市における新型コロナウイルス感染者数の推移とPCR検査数を問う。
【答】6月までの累計で感染者数は20名でしたが、7月に入って増加傾向となり、9月2日現在で73名。PCR検査数は8月未までで194件です。

20 島谷 広則

（チームひの）

これまでの施設の評価検証と課題について（産業振興、介護事業、施設運営）
【問】消費喚起事業の概要について問う。
【答】歳末年始商戦の2か月間、キャッシュレスサービスを利用した、30%ポイント還元キャンペーンを実施します。
【問】介護事業者向け新型コロナウイルスについて問う。

21 大高 哲史

（日本共産党）

感染拡大防止、保健所機能強化、命を守るリソースを支えることを最優先にした市政へ。
【問】保健所機能の強化について問う。
【答】保健所とは、引き続き連携を密にし、その機能が最大限生かせるよう市も取り組めます。
【問】困窮世帯に対する継続的な避難所運営を行います。

8 奥野 倫子

（無党派）

元副市長をのさばらせていた歴代市長の責任を問う。
【問】元副市長メモの内容について問う。
【答】元副市長の決定経過が記載されたメモについては、当時の病院事務局長、総務課長ともに存在自体知らなかったとの証言もあり、意図的に作成された可能性を考えています。

9 奥住 匡人

（自由民主党）

財政非常事態、新型コロナウイルスに打ち克つために。
【問】財政再建に向けた全事業の見直し計画と令和3年度の予算編成について問う。
【答】財政再建計画は新型コロナウイルス感染症の収束の状況を見定めつつ、3年度以降に策定作業を延伸し、3年度から7年

10 池田 利恵

（自由民主党）

新型コロナウイルスワクチンは「効果と安全性は不明で、重篤な副作用の発生を否定できない！」のが実態だ。
【問】新型コロナウイルスワクチンの安全性と有効性、副反応について問う。
【答】新型コロナウイルス感染症対策分科会の資料によると、リスクとベネフィットの双方を考慮す

政府等へ意見書

第3回定例会で可決された意見書は3件で、関係各機関に送付しました。要旨は次のとおりです。（全文は、市議会ホームページに掲載）

■新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
新型コロナウイルス感染症は、地域経済に大きな影響を及ぼし、今後、地方税・地方交付税など、一般財源の激減が避け難くなっている。よつて、国においては、来年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、①地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること、②その際、臨時財政の助成は行っていないこと、③避難所の環境改善について問う。

付託先	請願の件名	結果
民生文教委員会	新型コロナウイルス感染症から市民を守るために、PCR等検査の積極的な拡充と日野市内の感染情報の適切な公表を求める請願	不採択
	「1年単位の変形労働時間制」導入のための都の条例制定を始め、教職員の長時間労働解消のための施策を求める請願	不採択

請願や陳情の提出方法は、日野市議会のホームページに掲載しています。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

11 田原 茂

（公明党）

「コロナ禍における高齢者対策について」
【問】支援が必要と見られるにもかかわらず、介護制度を利用していない高齢者について問う。
【答】新型コロナウイルス感染症対策として、図書館の休館が相次いだことから、非常態型サービスとしての、資料の提供に取り組みしていく必要があると考えています。

12 伊東 秀章

（無党派）

学校教育について。新型コロナウイルス感染症対策・GIGAスクール構想について。
【問】小・中学校における感染予防対策を問う。
【答】文部科学省が示したマニュアルに基づいた対策を進めています。
【問】GIGAスクール構想における教育の可能性について問う。

13 大塚 智和

（公明党）

新型コロナウイルス感染症拡大防止に資する取組について問う。
【問】今後のインフルエンザの流行とコロナの検査体制について問う。
【答】都や都の検査体制の拡充についての動向を見ながら、医師会や市立病院と連携し、必要な検査体制を整備や感染拡大防

が生じ、大幅な医療収益の悪化を招いているとともに、新型コロナウイルス感染症の診療に際し、生じた多大な費用が病院経営を圧迫している。日野市立病院が今後も継続して地域医療が提供できるよう、国及び東京都に、特段の財源措置を要望する。
■自動車関係税の諸課題の解消および、新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための負担軽減に関する意見書
私たちの生活必需品である自動車には、取得・保有・走行の各段階において複雑かつ過重な税負担が課せられており、平成21年度の旧道路特定財源の一般財源化により平成22年度の税制大綱にて暫定税率が廃止となった後も「当分の間税率」として残置すること、実質的負担は軽減されていない現状にある。昨年10月の消費税率引き上げ以降の新型コロナウイルス感染症の影響も重なり、日本経済は正に正念場を迎えている中で、地方都市圏の交通事情や高齢者の移動といった課題の解消、労働者や生活者に重要な交通手段である自動車の税制を簡素化し負担軽減することは、地方経済活性化の切り札ともなる。しかし、新型コロナウイルス感染症の対応のため、地方分岐の改善、地方経済の活性化や富の偏在は正にに向けた中間回復活のため、の税制に繋がる好機とも捉えらる。よつて、自動車ユーザーの視点に立った生活減税、雇用・経済対策、不条理で過重な自動車関係税の簡素化・負担軽減の着実な実現を政府に求めるとともに、社会構造の変革を見据えるに当たって大きな変貌を迎えるであろう「自動車（四輪車、二輪車）の在り方」を踏まえた、社会像及び経済構造の検討を行うことが、法的に認められています。

令和2年第3回定例会で審議された主な議題を紹介いたします。議案名は一部要約しています。

●令和2年度 一般会計補正予算（第10号）可決
新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、重篤化リスクの高い高齢者などを対象に接種率向上を目的に、季節性インフルエンザの定期予防接種に要する自己負担を免除するたため、1億4千796万円を追加し、歳入・歳出予算総額を913億9千368万円とするものです。

●訴えの提起 可決
市立病院において、不当に支払いを過通手当とする訴えを受けた者に対する訴えの提起について議決を求めるものです。

●人事案件 同意
▼固定資産評価審査委員会委員の兼任：山崎功氏

主な議題

次回は
11月25日開会

令和2年 第4回定例会(予定)

> 午前10時に開議する予定。
> 一般質問の発言順は、11月19日(木)に決定し、市議会のホームページで公表。

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23 勤労感謝の日	24	初日 11/25 本会議 会期決定 議案上程 など	26	27 本会議 一般質問	28
29	30 本会議 一般質問 請願上程 など	12/1 本会議 一般質問	2 本会議 一般質問	3 本会議 一般質問 議案上程 など	4 特別委員会 (議会改革等特別 委員会)	5
6	7 常任委員会 (企画総務 委員会)	8 常任委員会 (民生文教 委員会)	9 常任委員会 (環境まちづくり 委員会)	10	最終日 11 本会議 審査報告 議案上程 採決 など	12
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程等が変更される場合があります。市ホームページ等でご確認ください。 本会議場(委員会含む)はインターネット中継をおこなう予定です。						

請願の提出

定例会初日<11月25日(水)>の正午までに提出された請願は、上表の日程の中で審議されます(変更される場合あり)。詳しくは、議会事務局へ。



「椎の木が守る古刹、百草八幡宮」 撮影：設楽 誠一さん
日野市観光協会主催「伸びゆく日野市写真コンクール」入賞
※この作品は昨年撮影されたものです。

令和2年第3回 定例会で議決した議案

下表のように、市長提出議案30件、議員提出議案3件が審議・議決されました。(議案名は、一部要約しています)

▼賛否の分かれたもの

議案名		会派名 議員 所属 する	自由民主党	公明党	日本共産党	チームひの	無会派	本 会 議 果			
			鈴木洋子 奥住匡人 古賀壮志 谷和彦 池田利恵	大塚智和 峯岸弘行 馬場賢司 田原茂 窪田知子	岡田旬子 近澤美樹 大高哲史 中野昭人	森沢美和子 白井菜穂子 島谷広則 秋山 薫	有賀精一 新井智陽 伊東秀章 奥野倫子				
市長提出	令和元年度一般会計決算		○	○	×	○	×	○	○	○	認 定
	令和元年度国民健康保険特別会計決算		○	○	×	○	○	○	○	○	認 定
	令和元年度土地区画整理事業特別会計決算		○	○	×	○	×	○	○	×	認 定
	令和元年度市立病院事業会計決算		○	○	×	○	×	○	○	×	認 定
	令和2年度一般会計補正予算(第8号)		○	○	○	○	○	○	×		可 決

※議長は、賛否の表明に加わりません。

▼全会一致で可決したもの 「承認」「同意」「認定」を含みます。

市長提出	令和2年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分	市長提出	令和2年度下水道事業会計補正予算(第1号)
	令和元年度下水道事業特別会計決算		豊田小学校東校舎改築建築工事請負契約の締結
	令和元年度介護保険特別会計決算		豊田小学校東校舎改築電気設備工事請負契約の締結
	令和元年度後期高齢者医療特別会計決算		豊田小学校東校舎改築給排水衛生設備工事請負契約の締結
	行政財産使用料条例の一部改正		町区域の新設の変更
	新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定		固定資産評価審査委員会委員の選任
	市税条例の一部改正		令和2年度一般会計補正予算(第9号)
	国民健康保険条例の一部改正		令和2年度一般会計補正予算(第10号)
	後期高齢者医療に関する条例の一部改正		訴えの提起
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	議員提出	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
	介護保険条例の一部改正		新型コロナウイルス感染症の対策に対応した公立病院を抱える自治体への特段の財政支援を求める意見書
	発達・教育支援センター条例の一部改正		自動車関係諸税の諸課題の解消および、新型コロナ感染症を乗り越えるための負担軽減に関する意見書
	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		
	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号)		
	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		
	令和2年度市立病院事業会計補正予算(第2号)		

会派名
変更に
ついて

令和2年8月27日付けで、「自由民主党日野」の会派名が「自由民主党日野市議団」に変更になりました。
『市議会だより』今号から新しい会派名で表記しています。
※一部会派名を略して表記しています。

日野市議会